

神室山山行報告

【山城】 奥羽山脈

【コース】 西ノ又登山口→パノラマコース→西ノ又登山口

【日時】 H28年10月7日

【天候】 曇り後晴れ

【参加者】 CL 鈴木憲二 鈴木愛子（記録）

【コースタイム】

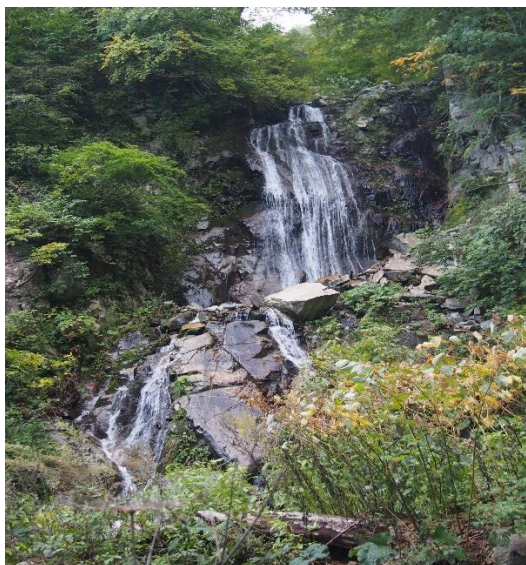
10/6（木）自宅 6:00⇒道の駅おがち（泊）

10/7（金）道の駅おがち 4:50⇒西ノ又登山口 5:50 発⇒不動明王 7:35⇒神室山頂上 9:55 着 10:15 発
⇒前神室山 11:25⇒第1ピーク⇒西ノ又登山口 14:00 着⇒日帰り温泉 横堀温泉 ほっと館
⇒道の駅おがち（泊）

10/8（土）道の駅おがち⇒帰葉

【山行報告】

西ノ又登山口を 5:50 出発。西ノ又沢沿いに歩く。吊り橋を二つ渡り、ブナの森の中を歩く。ブナの巨木が多い。葉は未だ緑色だが、黄葉したら綺麗だろうなと思いながら歩く。間もなくして三十三尋の滝の所へ着く。けっこう幅が広くて長い滝で、沢山の水をたたえ、迫力があり綺麗であった。



三十三尋の滝



御田の神の上部

更に歩を進め、不動明王を過ぎると、「胸突き八丁」の看板あり。急坂がしばらく続き、それが終わると、「御田の神」に着く。ネットの記録によると、昔の人が、日照りが続くと、ここで雨乞いをした由、小さな祠があった。草原状で池塘もあった。夏はこの辺り、高山植物が沢山咲く由、綺麗だろうなと思いながら歩く。

「御田の神」を過ぎると、登山道の右側が赤や黄色に染まった木々が頂上まで続き、とても綺麗で、周りの山々を眺めながら気持ち良く歩く。神室山の山形県側の斜面の紅葉がとても綺麗であった。

小さな岩場を超え、頂上着 9:55。頂上は 360 度の眺め。神室連峰、栗駒山は綺麗に見えたが、遠くの山々は霞がかかっていて、はっきり見えなかった。別名出羽富士と言われている鳥海山も霞がかっていたが、周りの山々より一段と大きくそびえていて格好良かった。

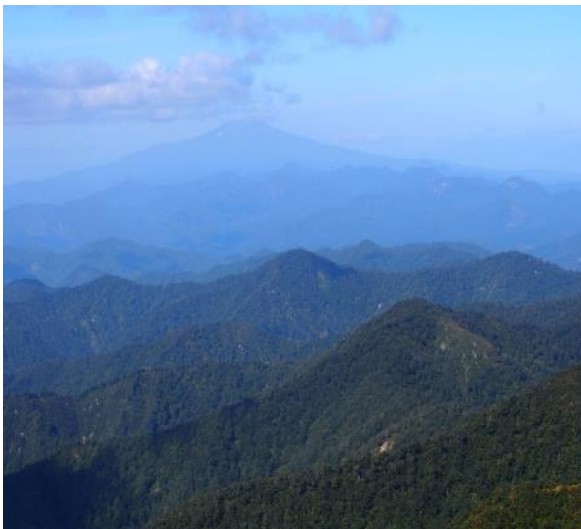
しばし眺めを楽しみ、頂上を後にする。下山はパノラマコースを取る。前神室山から第3ピーク辺りまで、登山道の両脇か片側が紅葉していて、とても綺麗であった。西ノ又コースは、頂上近くの稜線に出るまで、ほとんど紅葉していなかった。このコースはパノラマコースという名前の通り、鳥海山や周りの山々の眺めを楽しみながら歩けた。西ノ又コースをピストンするのではなく、パノラマコースを下山路に選んで良かった。



神室山頂上にて



頂上直下の紅葉



頂上からの鳥海山



頂上からの前神室山への稜線

第2ピークを過ぎると樹林帯となり、急坂が続いた。そして登山口着 14:00。

横堀温泉のほっと館で汗を流し、道の駅おがちへ。(泊)。

○今回の登山を終えて

登りは沢沿いを歩き、沢の流れ、滝を眺め、吊り橋を渡ったり、草原、池塘が有ったり、変化があり、紅葉も綺麗で良かった。

夏に、高山植物が咲く頃、もう一度登ってみたいと思った。

「道の駅おがち」は、お勧めです。24時間開いている休憩室が有り、暖かく、大型トラックのエンジン音も聞こえません。カーペットフロアがあり、そこで寝袋に入り寝ました。給湯器（カップラーメンの自販機についている）もあり、お湯を沸かす必要がなく、給湯器のお湯を無料でもらうことができます（24時間）。

横堀温泉の「ホット館」もお勧めです。日帰り温泉代、シニア割引がきいて400円でした。